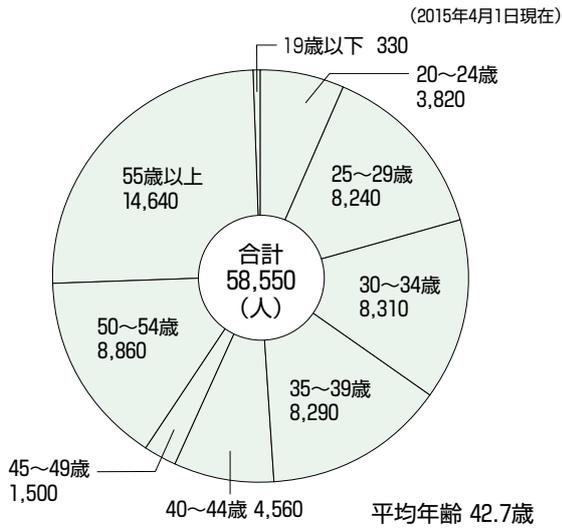
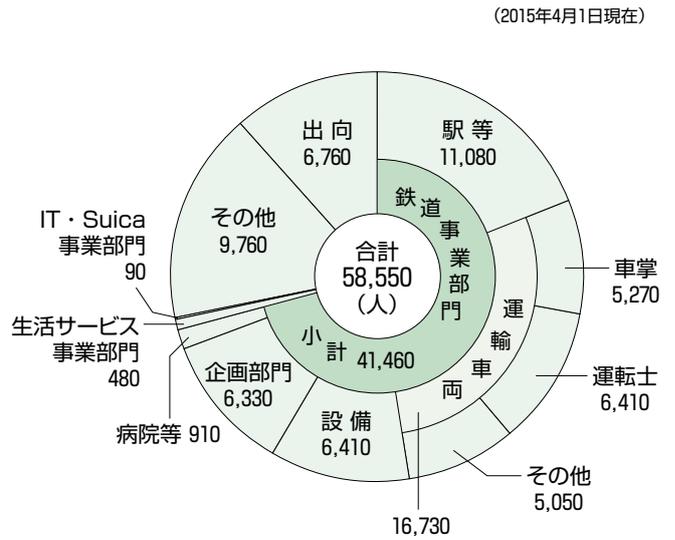


# 社員

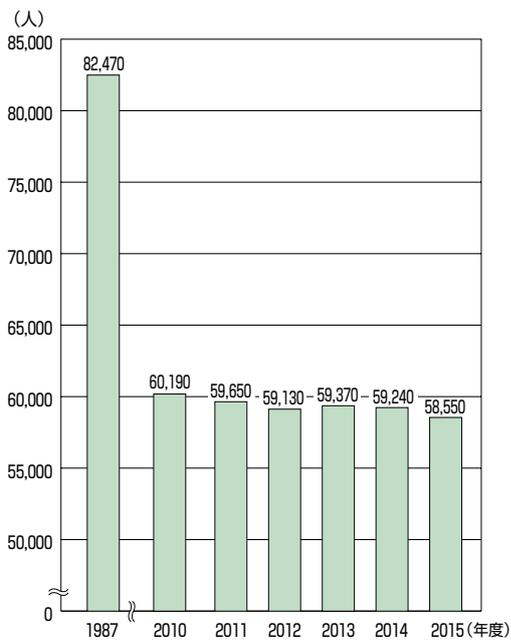
## ● 社員年齢構成



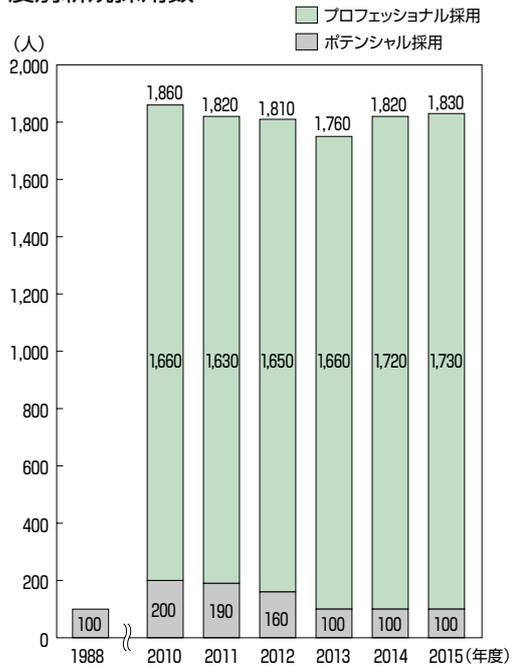
## ● 系統別社員数



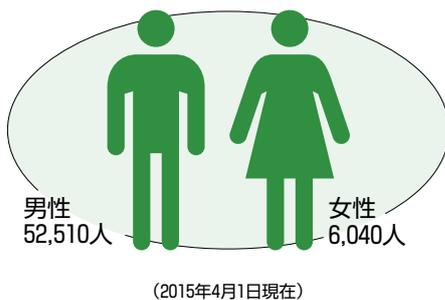
## ● 社員数等の推移



## ● 年度別新規採用数



## ● 男女別社員数



# JR東日本ア・ラ・カルト

## ● 営業収入ベスト50 (2014年度)

1日平均(単位:千円)

順位	駅名	平均営業収入
1	東京	290,490
2	新宿	182,654
3	仙台	135,440
4	池袋	123,638
5	大宮	121,054
6	横浜	115,343
7	上野	105,690
8	品川	96,323
9	渋谷	85,457
10	新橋	68,496
11	新潟	60,930
12	宇都宮	54,918
13	秋葉原	54,153
14	川崎	51,743
15	高崎	49,376
16	立川	48,574
17	盛岡	45,609

順位	駅名	平均営業収入
18	柏	44,081
19	郡山	41,467
20	船橋	41,280
21	有楽町	40,022
22	長野	39,723
23	戸塚	38,810
24	千葉	37,584
25	津田沼	37,479
26	藤沢	37,441
27	福島	36,402
28	蒲田	35,952
29	大船	34,959
30	浜松町	34,262
31	恵比寿	33,243
32	吉祥寺	31,572
33	松戸	31,368
34	町田	31,198

順位	駅名	平均営業収入
35	北千住	31,167
36	錦糸町	30,539
37	八王子	29,686
38	平塚	29,095
39	茅ヶ崎	28,693
40	三鷹	28,624
41	国分寺	27,931
42	高田馬場	26,906
43	神田	26,881
44	浦和	26,596
45	田町	26,282
46	武蔵小杉	26,268
47	熊谷	26,082
48	五反田	25,919
49	赤羽	25,446
50	中野	24,859

注1):びゅうプラザ・旅行センターは駅の収入に含む。  
 注2):提携販売センター、営業販売センター、びゅう団体支店は含まない。  
 注3):旅行業収入を含む。

## ● その他主要駅の営業収入

順位	駅名	平均営業収入
72	八戸	19,289
74	山形	18,968
75	松本	18,959
125	青森	11,742
162	前橋	8,842

## ● 各駅の乗車人員

1999年度から2014年度までの1日当りの各駅の乗車人員を公開しています。

⇒各駅の乗車人員はこちら

<http://www.jreast.co.jp/passenger/index.html>

## ● 平均通過人員

JR東日本管内の各路線のご利用状況を掲載しています。

⇒平均通過人員はこちら

[http://www.jreast.co.jp/rosen\\_avr/index.html](http://www.jreast.co.jp/rosen_avr/index.html)

## ● JR東日本ナンバー1 ア・ラ・カルト

一番高い所にある駅	野辺山(小海線) 海拔1,346m
一番東にある駅	岩手船越(山田線)
一番西にある駅	南神城(大糸線)
一番南にある駅	伊東(伊東線)
一番北にある駅	下北(大湊線)
一番長い駅名	上越国際スキー場前(上越線)
一番長い路線	東北新幹線 713.7km
一番短い路線	赤羽線 5.5km
一番深い所にあるホーム	東京駅京葉線ホーム 海拔 -29.19m
一番長い駅間(新幹線)	東北新幹線 大宮～小山 49.0km
一番長い駅間(在来線)	田沢湖線 赤淵～田沢湖 18.1km

一番短い駅間(新幹線)	東北新幹線 東京～上野 3.6km
一番短い駅間(在来線)	山手線 日暮里～西日暮里 0.5km
	仙石線 あおば通～仙台 0.5km
一番急な勾配	奥羽線(山形新幹線)庭坂～関根 38/1000
一番長いトンネル	八甲田トンネル 26,455m (東北新幹線 七戸十和田～新青森)
一番短いトンネル	仙北岩トンネル 9.5m (五能線 十二湖～陸奥岩崎)
一番高い橋りょう	(新幹線)赤谷川(上越新幹線)河床から70m (在来線)鬼ヶ沢川(釜石線)河床から54.3m

## ● 長い橋りょう ベスト5

順位	名称	線名	駅間	建設年月	長さ(m)
1	第1北上川	東北新幹線	一ノ関～水沢江刺	1976.11	3,868
2	烏川	上越新幹線	本庄早稲田～高崎	1981. 7	1,380
3	荒川	武蔵野線	北朝霞～西浦和	1969. 5	1,290
4	北浦	鹿島線	延方～鹿島神宮	1970. 2	1,236
5	阿賀野川	羽越線	新津～京ヶ瀬	1912. 9	1,229

## ● 長いトンネル ベスト5

順位	名称	線名	駅間	建設年月	長さ(m)
1	八甲田	東北新幹線	七戸十和田～新青森	2010.12	26,455
2	岩手一戸	東北新幹線	いわて沼宮内～二戸	2002.12	25,808
3	飯山	北陸新幹線	飯山～上越妙高	2015. 3	22,251
4	大清水	上越新幹線	上毛高原～越後湯沢	1979. 9	22,221
5	榛名	上越新幹線	高崎～上毛高原	1981. 1	15,350

# 付表

## 営業キロおよび駅数

(2015年4月1日現在)

線名	区間	営業キロ	駅数
吾妻線	(渋川)～大前	55.3	17
赤羽線	(池袋)～(赤羽)	5.5	2
左沢線	(北山形)～左沢	24.3	10
飯山線	(豊野)～(越後川口)	96.7	30
石巻線	(小牛田)～女川	44.7	13
五日市線	(拝島)～武蔵五日市	11.1	6
伊東線	(熱海)～伊東	16.9	5
羽越線	(新津)～(秋田)	271.7	58
内房線	(蘇我)～安房鴨川〔木更津経由〕	119.4	29
越後線	(柏崎)～(新潟)	83.8	30
奥羽線	(福島)～青森〔秋田経由〕	484.5	100
青梅線	(立川)～奥多摩	37.2	24
大糸線	(松本)～南小谷	70.1	33
大船渡線	(一ノ関)～盛	105.7	24
大湊線	野辺地～大湊	58.4	11
男鹿線	(追分)～男鹿	26.6	8
鹿島線	(香取)～鹿島サッカースタジアム	17.4	5
釜石線	(花巻)～(釜石)	90.2	22
烏山線	(宝積寺)～烏山	20.4	7
川越線	(大宮)～(高麗川)	30.6	9
北上線	(北上)～(横手)	61.1	15
久留里線	(木更津)～上総亀山	32.2	13
京葉線	(東京)～(蘇我)	43.0	15
	(市川塩浜)～(南船橋)〔西船橋経由〕	11.3	
気仙沼線	(前谷地)～(気仙沼)	72.8	21
小海線	(小淵沢)～小諸	78.9	30
五能線	(東能代)～(川部)〔五所川原経由〕	147.2	41
相模線	(茅ヶ崎)～(橋本)	33.3	16
篠ノ井線	(塩尻)～(篠ノ井)	66.7	13
上越線	(高崎)～(宮内)〔水上経由〕	162.6	33
	(越後湯沢)～ガーラ湯沢	1.8	1
常磐線	(日暮里)～(岩沼)〔土浦経由〕	343.1	77
	(三河島)～(南千住)〔隅田川経由〕	5.7	1
	(三河島)～(田端)	1.6	
信越線	(高崎)～横川	29.7	7
	篠ノ井～長野	9.3	5
水郡線	直江津～新潟	136.3	42
	(水戸)～(安積永盛)	137.5	38
仙山線	(上菅谷)～常陸太田	9.5	5
	(仙台)～(羽前千歳)	58.0	16
仙石線	あおば通～(石巻)	50.2	29
総武線	(東京)～銚子〔旭経由〕	120.5	41
	(錦糸町)～(御茶ノ水)	4.3	2
	(小岩)～越中島貨物	11.7	1
	(小岩)～(金町)	8.9	
外房線	(千葉)～(安房鴨川)	93.3	25
高崎線	(大宮)～高崎〔宮原経由〕	74.7	18
田沢湖線	(盛岡)～(大曲)	75.6	15
只見線	(会津若松)～(小出)	135.2	34
中央線	神田～代々木	8.3	9
	(新宿)～塩尻〔みどり湖経由〕	211.8	58
	(岡谷)～(塩尻)〔辰野経由〕	27.7	4
津軽線	(青森)～三厩	55.8	17

注1)

注2)

線名	区間	営業キロ	駅数
鶴見線	(鶴見)～扇町	7.0	8
	(浅野)～海芝浦	1.7	2
	(武蔵白石)～大川	1.0	1
東海道線	東京～熱海〔川崎および横浜経由〕	104.6	32
	(品川)～(鶴見)〔新川崎経由〕	17.8	2
	(浜松町)～浜川崎	20.6	2
	(鶴見)～(東戸塚)〔横浜羽沢経由〕	16.0	1
	(鶴見)～(八丁畷)	2.3	
東金線	(鶴見)～(桜木町)	8.5	
	(大網)～(成東)	13.8	3
東北線	(東京)～盛岡〔王子および仙台経由〕	535.3	129
	(日暮里)～(赤羽)〔尾久経由〕	7.6	1
	(赤羽)～(大宮)〔武蔵浦和経由〕	18.0	10
成田線	(長町)～(東仙台)〔宮城野経由〕	6.6	1
	(岩切)～利府	4.2	2
	(佐倉)～(松岸)	75.4	14
南武線	(成田)～(我孫子)	32.9	8
	(成田)～成田空港	10.8	2
	(川崎)～(立川)	35.5	24
日光線	(尻手)～(浜川崎)	4.1	2
	(尻手)～(鶴見)	5.4	
根岸線	(宇都宮)～日光	40.5	6
白新線	(横浜)～(大船)	22.1	10
八高線	(新発田)～(新潟)	27.3	8
八戸線	(八王子)～(倉賀野)	92.0	20
花輪線	八戸～久慈	64.9	24
磐越西線	好摩～(大館)	106.9	26
磐越東線	(郡山)～(新津)	175.6	40
水戸線	(いわき)～(郡山)	85.6	14
武蔵野線	(小山)～(友部)	50.2	14
	(鶴見)～(西船橋)〔東浦和経由〕	100.6	20
弥彦線	(西浦和)～(与野)	4.9	
山田線	弥彦～(東三条)	17.4	6
山手線	(盛岡)～釜石	157.5	29
横須賀線	(品川)～(田端)〔新宿経由〕	20.6	14
米坂線	(大船)～久里浜	23.9	8
陸羽西線	横浜線 (東神奈川)～(八王子)	42.6	18
陸羽東線	(米沢)～(坂町)	90.7	18
両毛線	(新庄)～(余目)	43.0	8
小計	(小牛田)～(新庄)	94.1	25
東北新幹線	(小山)～(新前橋)	84.4	16
上越新幹線			
北陸新幹線			
小計		6,264.0	1,653
合計		7,458.2	1,665

注3)

注4)

注5)

注6)

注1)：新青森～東青森を含む。

注2)：越後石山～東新潟を含む。

注3)：新小平～国立、南流山～北小金、南流山～馬橋を含む。

注4)：在来線との併設駅数17駅

注5)：在来線との併設駅数7駅

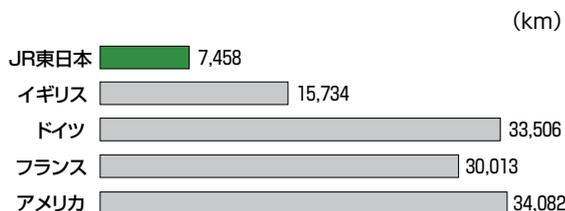
注6)：在来線との併設駅数3駅

# 数字で見るJR東日本

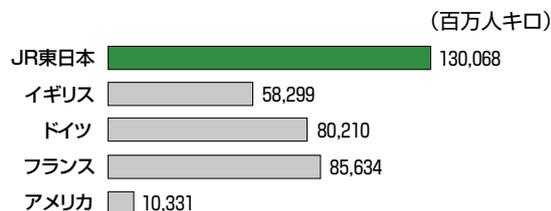
経済規模や地理的特性により、日本、特に都市部では鉄道に対する依存度が約3割と諸外国よりも高く、大きな鉄道需要をもたらしています。

JR東日本は、日本で最大、世界でも最大級の鉄道会社です。

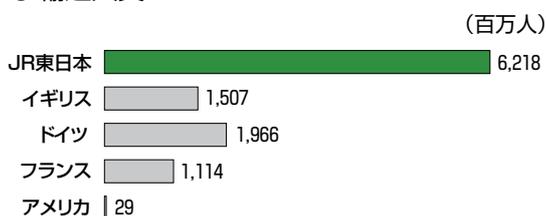
## ● 営業キロ



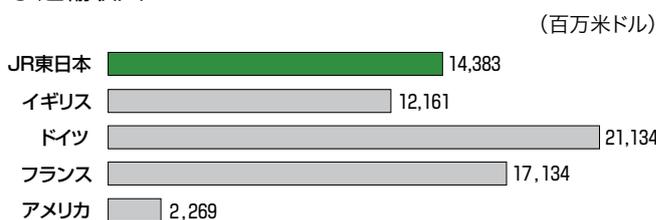
## ● 輸送人キロ



## ● 輸送人員



## ● 運輸収入



JR東日本は2015年3月期  
イギリスは2013年3月期  
ドイツ、フランスは2012年12月期  
アメリカは2010年9月期

注1) : イギリス…………… 旅客列車運行会社(TOCs)(線路はネットワークレール所有)  
ドイツ …………… ドイツ鉄道株式会社  
フランス …………… フランス国鉄(線路はフランス鉄道線路公社所有)  
アメリカ …………… アムトラック(米国鉄道旅客輸送公社)

注2) : 運輸収入には、貨物その他による収入を含みません。

注3) : このセクションのJR東日本のデータには東京モノレールを含みません。

注4) : 換算レートはJR東日本は2015年3月末の実勢レート(1米ドル=120円)を、  
それ以外は2013年3月末の実勢レート(1ユーロ=1.28米ドル)を用いています。

出典 : International Railway Statistics 2012, Statistics Centre of the International Union of Railway, Sep. 2014.

# JR東日本発足からのあゆみ

1987年 (昭和62年)	4. 1 国鉄からJRへ、東日本旅客鉄道株式会社発足 5.20 損害保険代理業を開始 6. 4 東日本キヨスク(株)設立[現(株)JR東日本リテールネット] 6. 7 お客さまのご意見をうかがう「グリーンカウンター」を設置 7. 1 国内旅行業、営業開始 8. 1 冷房温度を少し上げた「弱冷房車」、東海道線などに導入	1993年 (平成5年)	2. 2 「ビューカード」発行開始 7. 2 内房・外房線に新型特急「ビューさざなみ・わかしお」デビュー 10.26 株式上場(東京、大阪、名古屋、新潟各証券取引所) 11. 9 「アジア鉄道安全セミナー」開催 12.21 低騒音高速試験電車「STAR21」試験走行で最高速度425km/hを記録
1988年 (昭和63年)	3. 4 ジェイアールバス関東(株)設立 3. 5 ジェイアールバス東北(株)設立 3.13 青函トンネル開通、上野～札幌間に寝台特急「北斗星」デビュー 横浜線、京浜東北線(田町～田端間)で快速運転開始 3.30 赤羽駅に直営駅ビル第1号「アルカード赤羽」オープン 4. 1 駅的美術館「東京ステーションギャラリー」オープン 5. 9 (株)ジェイアール東日本企画設立 7. 6 「湘南新宿ライナー」新設 9. 5 「チャレンジ・セイフティ運動」を全社展開 9.13 (株)ジェイアール東日本商事設立 9.20 駅のコンビニエンスストア「JC品川店」オープン 10. 1 (株)ジェイアール東日本物流設立 12. 5 東中野駅列車衝突事故 発生	1994年 (平成6年)	3. 1 「安全基本計画」発表 5.24 初の宿泊特化型ホテル「ホテルメッツク米川」オープン 7.15 オール2階建て新幹線「Max」(E1系)デビュー 10. 3 新津車両製作所操業開始
1989年 (平成元年)	3.11 常磐線に「スーパーひたち」デビュー、最高速度130km/hで運転 東海道線に2階建てグリーン車登場、快速列車を新設 4. 1 消費税導入にともなう運賃改定を実施 安全研究所、総合訓練センターを設置 ジェイアール東日本コンサルタンツ(株)設立 (株)ジェイアール東日本建築設計事務所設立 4.17 ジェイアール東日本レストラン(株)設立 [現ジェイアール東日本フードビジネス(株)] 4.20 ジェイアール東日本高架開発(株)設立 [現(株)ジェイアール東日本都市開発] 10.23 英語による電話案内「JR East InfoLine」を開設 11.24 (株)ジェイアール東日本情報システム設立	1995年 (平成7年)	4. 1 「びゅう商品券」発売開始 格安レンタカー(6,800円)発売開始 4. 3 (株)ホテルメトロポリタン長野設立 7. 7 初の長期滞在型ホテル「フォルクローロ遠野」オープン 9.22 イタリア鉄道との協力協定締結 11.28 フランス国鉄との協力協定締結 12. 1 東京～那須塩原間に近距離専用新幹線「なすの」デビュー
1990年 (平成2年)	3.10 上越新幹線で国内最高速度275km/h営業運転開始 京葉線東京～蘇我間、全線開業 3.31 日本食堂(株)[現(株)日本レストランエンタプライズ]に資本参加 4. 1 盛岡・秋田支店を支社に 4. 2 東京圏駅ビル開発(株)設立 4.16 防災情報システム(PreDAS:プレダス) 東京圏運行本部にて使用開始 4.21 東京駅、駒込駅に新型の自動改札システムを導入 6.23 東北新幹線に2階建て車両デビュー 8. 1 ジェイアール東日本ビルテック(株)設立 10.14 21世紀に向けた経営構想「FUTURE21」を発表 12.20 ガーラ湯沢駅開業、駅と直結した「GALA湯沢スキー場」オープン	1996年 (平成8年)	3.13 JR東日本のインターネットホームページ開設 3.16 埼京線恵比寿駅へ乗り入れ 5. 1 グループ初の駅型保育園「国分寺」キッズステーション開園 12. 2 ジェイアール東日本コンビニエンス(株)設立
1991年 (平成3年)	3. 1 自動改札対応プリペイドカード「イオカード」発売開始(2005年3月31日発売終了) 3.14 ジェイアール東日本レンタリース(株)設立 3.19 成田空港駅開業、新型特急「成田エクスプレス」デビュー 4. 1 (株)ルミネ設立 技術開発部を総合技術開発推進部に、「テクニカルセンター」を新設 6.11 プロサッカーチーム「東日本ジェイアール古河サッカークラブ」が誕生 6.20 東北・上越新幹線東京駅開業	1997年 (平成9年)	2. 1 「ルミネカード」発行開始 3.22 秋田新幹線「こまち」デビュー 東北新幹線275km/h運転開始 全駅を分煙化、普通列車を全面禁煙化 4. 1 消費税率改定にともなう運賃改定を実施 ジェイアール東日本商業開発(株)設立 4. 4 「第6回地球環境大賞」受賞 5. 「シルバースーツ」を「優先席」に名称変更 10. 1 長野新幹線「あさま」デビュー 上越新幹線に近距離専用新幹線「たにがわ」デビュー 常磐線に「フレッシュひたち」デビュー 10.12 大月駅列車衝突事故 発生 10.16 「新幹線自動改札システム」導入開始(上野駅) 12.20 新型オール2階建て新幹線「Max」(E4系)デビュー
1992年 (平成4年)	3.17 財団法人「東日本鉄道文化財団」を設立 4. 1 ジェイアール東日本メカトロニクス(株)設立 JR東日本エコロジー推進委員会を設置 7. 1 山形新幹線「つばさ」デビュー 9. 1 海外旅行会社(株)びゅうワールド設立[現(株)びゅうトラベルサービス] 11. 2 ドイツ鉄道との協力協定締結	1998年 (平成10年)	3.27 新津車両製作所 ISO9001認証取得 4. 1 (株)ジェイアール東日本マネジメントサービス設立 10. 4 「JR東日本アートセンター／四季劇場」オープン 11. 1 品川駅構内にショッピングモール「フローラ品川」(現ecute品川 South)オープン 新幹線早期地震検知システム 使用開始 12. 8 上越新幹線「あさひ」に新型車両(E2系)投入 常磐線「ひたち」を全て「フレッシュひたち」化
		1999年 (平成11年)	2. 2 「安全計画21」発表 2.19 新津車両製作所 ISO14001認証取得 4.18 立川駅南口に「GRANDUO」オープン 4.29 サービスマネージャーの登場 7.16 オール2階建て新型寝台特急「カシオペア」運転開始 8. 2 JR東日本株式(100万株)の第2次売却実施 12. 4 山形新幹線新庄延伸
		2000年 (平成12年)	3.11 中央・総武緩行線に新型電車(E231系 通勤タイプ)登場 4. 8 インターネットモール「えきねっと」開業 4.15 「駅からハイキング」スタート 6.21 宇都宮・高崎線に新型電車(E231系 近郊タイプ)登場 11.29 中期経営構想「ニューフロンティア21」を発表 12.26 鉄道事業法に基づく認定鉄道事業者の第1号として認定される
		2001年 (平成13年)	2. 7 「のんびり小町」キャンペーン開始 4. 1 「グリーンカウンター」を「お客さま相談室」に改称 4.27 JAL、JTBと提携した旅の総合サイト「えきねっとTravel」開設 7. 2 埼京線で「女性専用車」導入開始

2001年 (平成13年)	7.13	新ブランド「大人の休日」スタート
	10.1	「JC」[「ミニコンビ」]がひとつとなって「NEW DAYS」誕生
	11.18	「Suica」サービス開始
	12.1	JR会社法改正法施行 総合技術開発推進部、テクニカルセンター、安全研究所を統合し、JR東日本研究開発センター(先端鉄道システム開発センター、フロンティアサービス研究所を新設)と技術企画部を設置 「湘南新宿ライン」運転開始 全車指定席の「中央ライナー」運転開始
12.27	(株)オレンジページの経営権を取得	
2002年 (平成14年)	2.5	「ACTレイン」走行試験開始
	2.22	東京モノレール(株)の経営権を取得 「アトレ上野」オープン
	4.21	東京モノレール(株)とのSuica相互利用開始
	6.21	日本鉄道建設公団所有の当社株式50万株の売却 完全民営化達成
	10.1	(株)ジェイアール東日本パーソナルサービス設立
	11.1	JR東日本総合研修センター内に「事故の歴史展示館」を開館
	12.1	東北新幹線盛岡～八戸間開業、「はやて」運転開始 上越新幹線「あさひ」を「とき」に改称 埼京線・りんかい線相互直通運転、Suica相互利用開始 「はやて」「こまち」に全車指定席導入 「グリーンアテンダント」乗務開始
	12.8	仙台都市圏在来線自動改札システム導入開始
2003年 (平成15年)	3.24	(株)ジェイアール東日本ロジスティクスプラットフォーム設立
	5.6	「NETレイン」走行試験開始(2004年終了)
	7.1	「ビュー・スイカカード」サービス開始
	9.12	(株)JR東日本ステーションリテイリング設立
	10.12	Suica定期券による新幹線利用開始
	10.26	仙台エリアでの「Suica」サービス開始
2004年 (平成16年)	2.29	「ホテルドリームゲート舞浜」オープン
	3.3	「JR品川イーストビル」「アトレ品川」オープン
	3.5	「安全計画2008」発表
	3.13	上越新幹線「本庄早稲田駅」開業 首都圏エリアで朝の通勤時間帯に禁煙タイムを実施
	3.22	Suicaによるショッピングサービス(電子マネー)開始
	4.1	ポジティブ・アクション「Fプログラム」をスタート 池袋ターミナルビル(株)を(株)ホテルメトロポリタンと 池袋ターミナルビル(株)に会社分割
	8.1	JR西日本の「ICOCA」とのIC乗車券相互利用開始
	10.16	湘南新宿ライン・宇都宮線・高崎線に普通列車グリーン車を導入 「グリーン車Suicaシステム」使用開始
10.23	新潟県中越地震発生(上越新幹線「とき325号」脱線)	
11.1	成田空港に「JR東日本外国人旅行センター」開設	
2005年 (平成17年)	1.4	「JALカードSuica」発行開始
	1.20	「社会環境報告書2004」が第8回環境コミュニケーション大賞 環境報告書部門で「環境報告大賞」(環境大臣賞)を受賞 中期経営構想「ニューフロンティア2008」発表
	1.24	「ecute大宮」オープン、全店でSuica電子マネーサービス開始
	3.5	「Dila西船橋」オープン
	3.25	「Dila西船橋」オープン
	4.1	首都圏ホテル会社を経営会社と運営会社3社に再編 「JR東日本テレフォンセンター」の電話番号を統一
	4.4	埼京線「女性専用車」の朝通勤時間帯への拡大
	5.9	「ホテルメッツ赤羽」オープン
	6.1	「大人の休日倶楽部ジバング」サービス開始
	6.2	「アトレヴィ秋葉原」オープン
	6.25	新幹線高速試験電車「FASTECH 360 S」試験走行開始
	7.1	(株)ジェイアール東日本ビルディング設立
	7.9	常磐線に新型車両(E531系)を導入
7.11	「ジェクスサー・フィットネスクラブ赤羽」オープン	
9.5	中央線の朝時間帯に「女性専用車」導入	
10.1	「大人の休日倶楽部ミドル」サービス開始 「ecute品川」オープン	
12.25	羽越本線列車脱線事故発生	

2006年 (平成18年)	1.21	新潟エリアでの「Suica」サービス開始
	1.28	「モバイルSuica」サービス開始
	2.1	「防災研究所」を設置
	2.2	「Dila大船」オープン
	3.15	「ビックカメラSuicaカード」発行開始 「Dila高円寺」オープン
	3.18	東武鉄道(株)との特急列車直通運転開始 「グリーン車Suicaシステム」導入線区の拡大[東海道・横須賀・総武(快速)線など]
	4.1	(株)ルミネと(株)新宿ステーションビルディングが合併、 「マイシティ新宿」は「ルミネエスト」としてリニューアルオープン 「遺失物管理システム」を全社に展開
	4.6	新幹線高速試験電車「FASTECH 360 Z」試験走行開始
	4.11	東京駅とオランダ・アムステルダム中央駅との姉妹駅協定締結
	5.14	「交通博物館」閉館
	5.15	常磐緩行線の朝時間帯に「女性専用車」導入
	7.19	「ジェクスサー・フィットネス&スパ上野」オープン
8.1	(株)JR東日本ウォータービジネス設立	
10.1	Suica付きビューカードでのオートチャージサービス開始	
11.20	総武線各駅停車の朝時間帯に「女性専用車」導入	
2007年 (平成19年)	1.30	ホームページでの遅延証明書発行を開始
	2.1	(株)ジェイアール東日本物流と 東日本駅配送サービス(株)が合併
	2.26	異常時案内用ディスプレイを首都圏主要駅に設置開始
	3.6	「ホテルメッツ高円寺」オープン
	3.8	「サビアタワー」オープン
	3.18	「PASMO」との首都圏ICカード相互利用サービス開始 埼玉新都市交通(株)、仙台空港鉄道(株)、 ジェイアールバス関東(株)でのSuicaサービス開始 新幹線および特急列車の全面禁煙化 常磐線普通列車グリーン車の営業開始 仙台空港鉄道との直通運転開始
	4.1	日本ホテル(株)と(株)ホテルメトロポリタン、 (株)ホテルエドモント、(株)東京ステーションホテル、 (株)メッツアンドレストランが合併 (株)ジェイアール東日本物流と (株)ジェイアール東日本ロジスティクスプラットフォームが 合併 新「びゅうプラザ」営業開始
	4.19	燃料電池ハイブリッド鉄道車両の走行試験開始
	5.7	「東京ステーションコンファレンス」オープン
	5.24	「ホテルメトロポリタン丸の内」オープン
	5.30	東京駅丸の内駅舎保存・復原工事 着工
	6.1	「Suicaポイント」サービス開始
7.31	小海線にディーゼルハイブリッド車両(キハE200形)を導入し世界初の営業運転を開始	
8.24	「Dila拜島」オープン	
10.5	「ecute立川」オープン	
10.14	鉄道博物館オープン	
10.25	「グランスタ」オープン	
10.31	「グラントウキョウノースター(1期)/サウスター」完成	
12.16	「Dila三鷹」オープン	
2008年 (平成20年)	3.15	「モバイルSuica特急券」サービス開始
	3.18	「ICOCA」との電子マネー相互利用開始
	3.31	「グループ経営ビジョン 2020 一挑む一」発表
	4.1	「ネットde定期」スタート 「ジェクスサーフィットネスクラブ ホテルメトロポリタン池袋」 オープン
	4.15	(株)JR東日本グリーンパートナーズ設立
	4.16	「グランデュオ蒲田」オープン
	6.30	首都圏を中心とした降雨防災強化工事が完了
	7.30	「アトレヴィ田端」オープン
	10.7	「ホテルメッツ立川」オープン
	11.4	在来線用試験電車「MUE-Train(ミュートレイン)」の試験走行開始
	11.28	次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみんマーク」認定

2009年 (平成21年)	2.26	山手線などの駅でWiMAXによる モバイルインターネット接続提供開始
	3. 1	「スーパーモバイルSuica特急券(スーパーモバトク)」サー ビス開始
	3. 3	「安全ビジョン2013」発表
	3.10	信濃川発電所における不祥事に対する行政処分により、 同発電所での取水を停止
	3.14	JR北海道「Kitaca」とのIC乗車券・電子マネー相互利用開始
	3.31	ラーメン高架橋柱・橋脚の耐震補強対策(せん断破壊先行 型)が完了 新幹線全編成にAED(自動体外式除細動器)を搭載
	4. 1	「信濃川発電所業務改善推進部」を設置、 同部内に「信濃川発電所業務改善事務所」を設置、 「エネルギー管理センター」を設置、 「安全対策部」を「安全企画部」に改称、 経営企画部内に「海外鉄道事業推進室」を設置、 「JR東日本研究開発センター」内に「環境技術研究所」を設置 駅舎清掃・車両清掃整備・駅業務に係るグループ事業再編 首都圏の一定エリアにおける駅の全面禁煙化 石田副会長(当時)が国際鉄道連合(UIC)の会長に就任 国際部に「ブリュッセル連絡室」を設置
	4.29	「ebisu green garden」オープン
	5.20	新しい旅行商品ブランド「旅市(たびいち)」発売開始
	6.20	「ecute日暮里」オープン
	6.30	新宿南エネルギーサービス(株)をグループ会社に編入
	7. 1	「ワーク・ライフ・プログラム」スタート
7.27	Suicaインターネットサービス開始	
8.26	「LUMINE MAN SHIBUYA(ルミネマン渋谷)」オープン	
9. 1	(株)ビューカード設立	
9.28	「ホテルメッツ駒込」オープン	
10. 1	(株)川崎ステーションビル、(株)ボックスビルが(株)アトレ と合併 新型成田エクスプレス「E259系」営業運転開始	
10. 7	「シャルプラット東神奈川」オープン	
10.20	「ジェクサーフィットネスクラブ東神奈川」オープン	
11. 1	高崎ターミナルビル(株)のホテル事業を日本ホテル(株)へ 移管	
12.28	埼京線で防犯カメラを試行開始	
2010年 (平成22年)	3.13	横須賀線「武蔵小杉駅」が開業 「TOICA」、「ICOCA」との電子マネー3者相互利用を開始 JR九州「SUGOCA」、西日本鉄道「nimoca」、福岡市交通局 「はやかけん」とのIC乗車券・電子マネー相互利用開始 モバイルSuicaでオートチャージサービス開始 伊豆急行(株)でのSuicaサービス開始
	3.25	「アトレヴィ巣鴨」オープン
	3.28	「SouthCourt ecute東京」オープン
	4. 1	(株)紀ノ國屋グループの経営権を取得 池袋ターミナルビル(株)の一部事業を(株)ルミネに移管、 同社を(株)ジェイアール東日本ビルディングに合併
	4.19	京浜東北線・根岸線へ女性専用車導入
	4.30	「soradofarm戸田」オープン
	6. 9	信濃川発電所において「流水の占有許可」に基づく取水を再開
	6.26	山手線恵比寿駅でホームドア使用開始(8.28目黒駅で使用 開始)
	7. 1	「国際部」を「国際業務部」に改称し、 「海外鉄道事業推進室」を同部に移管 経営企画部に「環境経営推進室」を設置
	7.31	岩泉線列車脱線事故 発生
	10.21	東京モノレール羽田空港国際線ビル駅に 「JR東日本外国人旅行センター」開設
	11. 7	中央線三鷹～立川間の高架化完了
11.19	「アトレ秋葉原1」オープン	
12. 4	東北新幹線八戸～新青森間開業 「NorthCourt GRANSTA DINING」「A-FACTORY」「あお もり旬味館」オープン	
2011年 (平成23年)	3. 5	東北新幹線「はやぶさ」運転開始
	3.11	東日本大震災発生
	3.20	「Keiyo Street(京葉ストリート)」オープン

2011年 (平成23年)	3.31	「ecute上野」オープン
	4. 1	(株)JR東日本青森商業開発と弘前ステーションビル(株)が 合併 盛岡ターミナルビル(株)のショッピングセンター運営事業 の一部を(株)JR東日本青森商業開発に移管 子育て支援施設設計54カ所、GV2020スタートから3年で倍 増の目標達成
	4.29	東北新幹線全線運転再開
	5.16	「ecute品川South」オープン
	6. 4	C61形蒸気機関車復活運転
	6.24	電力使用制限令に基づき、「夏の特別ダイヤ」を実施
	7. 9	東北新幹線の一部徐行解除
	7.15	総合企画本部内に「観光戦略室」を設置
	7.27	新潟・福島豪雨災害による大規模水害(只見線ほか)
	9.23	東北新幹線、通常ダイヤでの運転再開 「ecute赤羽」全面オープン
	10. 1	(株)ステーションビルMIDORIと(株)しなのエンタープライズ が合併 (株)日本レストランエンタプライズと(株)デリシャスリンク が合併
	10. 4	山手線の車内でスマートフォン向け情報提供サービスを試行
10.10	仙石線において、無線を用いた列車制御システム「ATACS」 を使用開始	
10.28	「ルミネ有楽町」オープン	
11. 1	日本コンサルタンツ(株)を設立	
11.16	「ジェクサー・フィットネス&スパ亀戸」オープン	
12. 1	「JR Kanto Area Pass」発売開始	
12. 9	「車両が風から受ける力をより適正に評価し運転規制を行う 手法」の導入	
2012年 (平成24年)	1.20	地域再発見プロジェクト常設店舗「のもの」オープン
	3.14	「エコステ」四ツ谷駅使用開始
	3.17	八戸線、全線復旧 武蔵野線「吉川美南駅」開業
	3.27	「ホテル アール・メッツ宇都宮」オープン
	3.30	岩泉線についてバス転換を表明
	4. 1	無人駅に「名誉駅長」を配置 設備保守に係るグループ会社再編、車両・機械設備グループ 3社の機械設備部門とJR東日本メカトロニクス(株)を統合、 車両部門は、東日本トランスポートック(株)と新潟交通機械 (株)を統合
	4. 2	東急車輛製造(株)の鉄道車両製造事業を吸収分割により承 継した会社の全株式を東京急行電鉄(株)から取得し、新た に(株)総合車両製作所として子会社化
	4.26	「今後3年間(2012～2013年度)の重点課題及び数値目標」発表
	5. 1	総合企画本部内に「復興企画部」を設置
	6.28	「グランスタ丸の内坂エリア」オープン 「エコステ」平泉駅使用開始
	6.30	「JR南新宿ビル」完成
	7.13	「ジェクサー・フィットネス&スパ新宿」オープン
8. 1	清野会長が国際鉄道連合(UIC)の会長に就任	
8.20	気仙沼線BRT暫定運行開始	
10. 1	東京駅丸の内駅舎保存・復原工事完了 東京駅にJR EAST Travel Service Centerオープン、 東京ステーションギャラリー開館、Central Streetオープン 訪日外国人向け無料公衆無線LANサービス開始	
10. 3	「東京ステーションホテル」リニューアルオープン	
10.30	「グループ経営構想V(ファイブ)～限りなき前進～」発表	
11. 1	「ブリュッセル事務所」設置	
11. 5	自己株式400万株を消却	
12. 5	モバイルSuica会員数300万人突破	
12.22	気仙沼線BRT本格運行開始	
2013年 (平成25年)	1.10	「JR神田万世橋ビル」完成
	2. 1	東京駅とニューヨーク・グランドセントラル駅との姉妹 駅締結
	3. 1	子育て支援施設と高齢者福祉の複合施設「コトニア吉祥寺」 オープン
	3. 2	大船渡線BRT運行開始
	3.15	「シンガポール事務所」設置

2013年 (平成25年)	3.16	E5系「はやぶさ」国内最高速の時速320km運転開始 E6系「スーパーこまち」営業運転開始 湘南新宿ライン浦和駅新規停車
	3.23	全国10の交通系ICカード相互利用サービス開始 新潟交通の「りゅーと」エリアでのSuicaサービス開始
	4. 1	「北陸営業センター」開設(石川県金沢市) 「(株)JR東日本ステーションサービス」設立 中央線武蔵境駅の駅業務を(株)JR中央ラインモールに委託開始
	4. 8	「ホテルメッツ新潟」オープン
	6.10	技術企画部内に「知的財産センター」を設置
	6.22	札幌市交通局などの「SAPICA」エリアでのSuicaサービス開始
	7.12	1日あたりの交通系電子マネー利用件数が400万件を突破
	7.26	自己株式100万株を消却
	8. 1	交通系電子マネーの利用件数が7月に1億件を突破
	8. 3	BRT専用ICカード乗車券「odeca」サービス開始
	9. 3	訪日旅行ブランド「東日本鉄道假期(東日本鉄道ホリデー)」立ち上げ
	9.12	「JR大塚南口ビル」オープン
	9.13	「エコステ」海浜幕張駅使用開始
	9.20	東京駅八重洲口「グランルーフ」完成
	10. 1	新宿南エネルギーサービス(株)とディーエイチシー新宿(株)が合併
	10.19	「TOHOKU EMOTION(東北エモーション)」運転開始
	10.29	グループ経営構想V「今後の重点取組み事項」発表
	11. 6	タイ・バンコク パープルラインへの事業参画を発表
	11. 7	鉄道博物館にて「世界鉄道博物館会議」を開催
2014年 (平成26年)	1. 1	本社内に「政策調査室」を設置
	1.27	「nonowa東小金井」オープン
	2. 2	駅遠隔操作システムの導入
	2. 4	「グループ安全計画2018」発表
	2.23	京浜東北線川崎駅構内列車脱線事故 発生
	3. 7	「のものが秋葉原」オープン
	3.10	JR東日本アプリサービスイン
	3.15	EV-E301系(ACCUM)営業運転開始
	3.17	高崎線特急「スワローあかぎ」でのスワローサービス開始
	3.31	新津車両製作所を廃止((株)総合車両製作所へ承継)
	4. 1	首都圏・仙台・新潟エリアの12線区33駅でのSuica一部サービス開始 消費税率の引き上げに伴う運賃・料金改定
	4.15	「ロンドン事務所」設置
	6.23	(株)びゅうトラベルサービスが台湾の旅行会社「創造旅行社股份有限公司」に出資
	6.24	総合企画本部内に「品川・大規模開発部」を設置
	7. 1	本社付属機関に「構造技術センター」を発足
	7.16	「シアル桜木町」オープン
	9. 4	「(株)JRとまとランドいわきファーム」設立
	10. 1	吾妻線の3駅でSuica一部サービス開始
	11. 1	中央ラインモール 武蔵境・東小金井間「のみち」開業
12.11	「ビーンズキッチン武蔵浦和」オープン	
12.20	東京駅開業100周年	
12.20	新宿駅にJR EAST Travel Service Centerオープン	
2015年 (平成27年)	2.19	「nonowa武蔵小金井」オープン
	3. 7	「MIDORI長野」オープン
	3.14	北陸新幹線「長野～金沢」間開業 「上野東京ライン」開業 寝台特急「北斗星」定期運行終了 奥羽本線「天童南駅」開業 気仙沼・大船渡線BRTでのSuicaサービス開始 富士急行(株)でのSuicaサービス開始
	3.18	経済産業省の「ダイバーシティ経営企業100選」に選定
	3.21	石巻線全線復旧
	3.28	八高線拝島駅にて昇降式ホームドア使用開始
	3.29	「ホテル フォルクローロ三陸釜石」オープン 「エコステ」湯本駅使用開始

# 会社役員



取締役会長  
清野 智



取締役副会長  
小縣 方樹  
技術関係(全般)  
国際関係(全般)



代表取締役社長  
富田 哲郎



代表取締役副社長  
深澤 祐二



代表取締役副社長  
柳下 尚道

## 会社役員

常務取締役	森本 雄司 総合企画本部長 監査部担当 財務部担当	中井 雅彦 鉄道事業本部副本部長 総合企画本部復興企画部担当 鉄道事業本部信濃川発電所業務改善推進部担当 建設工事部担当	高橋 眞 IT・Suica事業本部長 広報部担当 法務部担当 総務部担当 オリンピック・パラリンピック担当	福田 泰司 鉄道事業本部副本部長 鉄道事業本部設備部担当 鉄道事業本部電気ネットワーク部担当
	川野 邊 修 鉄道事業本部長	梅原 康義 東京支社長		西山 隆雄 国際担当
	一ノ瀬 俊郎 事業創造本部長 人事部担当 厚生部担当			

取締役	江藤 尚志 東京支社東京駅長	常勤監査役	星野 茂夫 東川 一	監査役	山口 俊明 仁田 陸郎 石田 義雄
	佐々木 毅 濱口 友一 伊藤 元重				

常務執行役員	熊本 義寛 総合企画本部副本部長 復興企画担当 品川開発担当 横山 泰和 総合企画本部副本部長 品川開発担当 地方創生担当 観光戦略担当 日野 正夫 鉄道事業本部副本部長 鉄道事業本部営業部担当 観光振興 前川 忠生 鉄道事業本部副本部長 総合企画本部システム企画部担当 総合企画本部技術企画部担当 鉄道事業本部サービス品質改革部担当	執行役員	有山 伸司 総合企画本品川・大規模開発部長 坂井 究 総合企画本部経営企画部長 伊勢 勝巳 総合企画本部投資計画部長 横山 淳 総合企画本部技術企画部長 JR東日本研究開発センター所長 渡利 千春 鉄道事業本部安全企画部長 赤石 良治 鉄道事業本部営業部長 太田 朝道 鉄道事業本部運輸車両部長 輿石 逸樹 鉄道事業本部設備部長	山本 康裕 鉄道事業本部電気ネットワーク部長 浅見 郁樹 鉄道事業本部信濃川発電所業務改善推進部長 建設工事部長 新井 健一郎 事業創造本部副本部長 松崎 哲士郎 事業創造本部部長 野口 忍 IT・Suica事業本部副本部長 人事部部長 喜勢 陽一 小池 邦彦 人事部業務革新プロジェクト統括 JR 東日本総合研修センター所長	石川 明彦 総務部長 野澤 伸一郎 構造技術センター所長 平野 邦彦 横浜支社長 内田 海基夫 八王子支社長 阪本 未来子 大宮支社長 黒岩 雅夫 高崎支社長 向山 路一 水戸支社長 藤森 伸一 千葉支社長	松木 茂 仙台支社長 嶋 誠治 盛岡支社長 白石 敏男 秋田支社長 弭間 俊則 新潟支社長 川合 正敏 長野支社長 小栗 彰 新幹線運行本部長
--------	--	------	--	--	--	--

## 事業所

本社	〒151-8578 渋谷区代々木二丁目2番2号	03-5334-1111
JR東日本研究開発センター	〒331-8513 さいたま市北区日進町二丁目479番地	048-651-2214
JR東日本総合研修センター	〒961-0888 白河市十三原道下1番地1	0248-31-2822
JR東京総合病院	〒151-8528 渋谷区代々木二丁目1番3号	03-3320-2200
JR東日本健康推進センター	〒140-0005 品川区広町二丁目1番19号	03-3771-7520
エネルギー管理センター	〒151-8578 渋谷区代々木二丁目2番2号	03-5334-1013
構造技術センター	〒151-8512 渋谷区代々木二丁目2番6号	03-6276-1251
東京支社	〒114-8550 北区東田端二丁目20番68号	03-5692-6024
横浜支社	〒220-0023 横浜市西区平沼一丁目40番26号	045-320-2540
八王子支社	〒192-8502 八王子市旭町1番8号	042-627-6498
大宮支社	〒330-9555 さいたま市大宮区錦町434番地4	048-642-7401
高崎支社	〒370-8543 高崎市栄町6番26号	027-320-7111
水戸支社	〒310-0011 水戸市三の丸一丁目4番47号	029-227-5884
千葉支社	〒260-8551 千葉市中央区弁天二丁目23番3号	043-284-6833
仙台支社	〒980-8580 仙台市青葉区五橋一丁目1番1号	022-266-9611
JR仙台病院	〒980-8508 仙台市青葉区五橋一丁目1番5号	022-266-9671
山形支店	〒990-0039 山形市香澄町一丁目1番1号	023-622-8977
福島支店	〒960-8031 福島市栄町1番1号	024-522-1233
盛岡支社	〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通1番41号	019-625-4011
青森支店	〒038-0012 青森市柳川一丁目1番1号	017-734-6734
秋田支社	〒010-0001 秋田市中通七丁目1番1号	018-832-5873
新潟支社	〒950-8641 新潟市中央区花園一丁目1番1号	025-248-5106
長野支社	〒380-0927 長野市栗田源田窪992番地6	026-226-7555
新幹線運行本部		
東京工事事務所	〒151-8512 渋谷区代々木二丁目2番6号	03-3379-4632
上信越工事事務所	〒370-8543 高崎市栄町6番26号	027-324-9360
東京電気システム開発工事事務所	〒151-8512 渋谷区代々木二丁目2番6号	03-3379-4642
東北工事事務所	〒980-8580 仙台市青葉区五橋一丁目1番1号	022-266-9663

### 〈海外事務所〉

ニューヨーク事務所	East Japan Railway Company New York Office One Rockefeller Plaza, Suite 1410 New York, N.Y. 10020 U.S.A.※ ※2015年10月末にて下記住所へ移転予定 Empire State Building, Suite 4220 350 Fifth Avenue New York, NY 10118 U.S.A. TEL : (1)-212-332-8686
パリ事務所	East Japan Railway Company Paris Office 3, rue du Faubourg St. Honoré 75008 Paris, FRANCE TEL : (33)-1-45-22-60-48
ブリュッセル事務所	East Japan Railway Company Brussels Branch Square de Meeûs 23, 1000 Brussels BELGIUM TEL : (32)-2-808-3643
ロンドン事務所	East Japan Railway Company London Office 1st Floor, Boston House, 63-64 New Broad Street, London EC2M 1JJ United Kingdom TEL : (44)-20-7786-9900
シンガポール事務所	East Japan Railway Company Singapore Representative Office 4 Shenton Way, #18-04 SGX Centre, Singapore, 068807 TEL : (65)-6536-1357

### 東日本旅客鉄道株式会社 広報部

- 当要覧で使用したデータは、2014年度実績を中心としたものです。なお、四捨五入等してありますので、合計と内訳の計は必ずしも一致していません。
- 当要覧の写真・図表等の無断転載は固くお断りいたします。
- インターネットでも、JR東日本についてお知らせしています。  
<http://www.jreast.co.jp>